

盧韓国前大統領 死亡

登山中転落、自殺か 「不正資金」捜査の渦中

〔ソウル＝築山英司〕 韓国の盧武鉉（ル・ムヒョン）前大統領（六三）が二十三日午前、同国南東部・金海市の自宅近くで登山中に転落、頭部を強く打って死亡した。前大統領は先月三十日、有力後援者からの不正資金受領をめぐり、収賄容疑で検察当局の事情聴取を受けていた。韓国の通信社、聯合ニュース

は、遺書が残されていたと伝えており、警察当局は事故と自殺の両面で調べている。

盧武鉉前大統領

警察当局によると、盧前大統領は二十三日午前六時四十分ごろ、秘書官一人とともに自宅の裏山に登っていた。同七時五分ごろ転落、近くの病院に運び込まれた。

2009年5月23日発行